

対ウズベキスタン共和国 事業展開計画

2019年 4月 現在

<p>基本方針 (大目標)</p>	<p>経済成長の促進と格差の是正に向けた支援の実施</p>											
<p>重点分野1 (中目標)</p>	<p>経済インフラの更新・整備（運輸・エネルギー）</p>											
<p>開発課題1 (小目標) 公共事業の経営改善、インフラ設備の効率的利用促進</p>	<p>【現状と課題】 旧ソ連時代に整備されたインフラの多くが老朽化しているほか、旧ソ連の崩壊による各国の独立に伴って新たに発生した国境線で分断されたネットワーク（電力、鉄道・道路等）を国内インフラとして再編するための多大な負担が生じているところ、持続的な経済成長を確保するためには、運輸分野（鉄道・道路等）やエネルギー分野（発電所建設等）の再整備及び管理・運用面での能力構築支援が求められている。</p>	<p>【開発課題への日本の対応方針】 技術面でのウズベキスタン側のニーズを的確に踏まえつつ、持続的な経済成長に貢献する質の高いインフラの整備を通じたウズベキスタンの経済発展の基盤作りに貢献していく。</p>										
	<p>協カプログラム名</p>	<p>協カプログラム概要</p>	<p>案件名</p>	<p>スキーム</p>	<p>実施期間</p>						<p>支援額 (億円)</p>	<p>備考</p>
	<p>運輸インフラ改善プログラム</p>	<p>独立後、資金手当が必ずしも十分になされず老朽化が進む運輸インフラの更新と適切な維持管理、域内の経済発展と安定の基盤となる国際輸送ネットワークの確立を目的とし、輸送力の向上や域内の物流活性化に資する質の高いインフラ整備や制度構築などへの支援を行う。</p>	<p>カルシーテルメズ鉄道電化計画</p>	<p>有償</p>	<p>2018年度以前</p>	<p>2019年度</p>	<p>2020年度</p>	<p>2021年度</p>	<p>2022年度</p>	<p>2023年度</p>	<p>180.67</p>	
			<p>経済社会開発計画</p>	<p>無償</p>							<p>8.00</p>	<p>道路整備機材供与</p>
			<p>道路分野の課題別研修</p>	<p>課題別研修他</p>								
	<p>タリマルジャン火力発電所増設計画</p>			<p>有償</p>							<p>274.23</p>	<p>アジア開発銀行(ADB)との協調融資</p>
	<p>ナボイ火力発電所近代化計画</p>			<p>有償</p>							<p>348.77</p>	
	<p>トゥラクルガン火力発電所増設計画</p>			<p>有償</p>							<p>718.39</p>	<p>電力セクター・プロジェクト・ローン(SPL)の1案件</p>
	<p>タシケント熱電併給所建設計画</p>	<p>老朽化の著しい発電所などのエネルギー施設の更新と増加するエネルギー需要への対応を目的とし、火力発電所等への先端技術を有する設備の導入を図るとともに、電力開発計画の策定支援や発電設備運転維持管理に関する技術協力、配電施設や財務・料金システムの改善などにかかる研修を通じた支援を行う。</p>		<p>有償</p>							<p>120.00</p>	<p>SPLの1案件</p>
	<p>電力セクター能力強化計画</p>			<p>有償</p>							<p>30.00</p>	<p>SPLの1案件</p>
<p>ナボイ火力発電所近代化計画（フェーズ2）準備調査</p>			<p>協準</p>									
<p>エネルギーインフラ分野の課題別研修</p>			<p>課題別研修他</p>									

重点分野3 (中目標)	社会セクターの再構築支援											
開発課題3-1 (小目標) 農業改革・地域開発	【現状と課題】 ウズベキスタンでは、人口の約5割が地方部に居住している一方、その重要な産業である農業のGDPに占める割合は約4分の1に留まっている。農業改革支援は市場経済化のための制度構築的な要素も併せ持っている。また近年、都市と地方の格差が拡大しつつあり、格差解消を目指した取組が必要となっており、住民自身の社会主義的メンタリティから市場経済的に対応できるメンタリティへの転換、経済合理性に基づく産業振興、インフラ構造の再構築などが課題である。					【開発課題への日本の対応方針】 農業・農村開発及び農業従事者の所得向上を目標に、農業従事者・地域住民の生活環境改善のため、付加価値のある農業振興や地域開発などの支援を行う。						
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考
	農業改革・地域開発プログラム ウズベキスタン農業に不可欠な灌漑設備に必要なインフラ整備やマネジメント改善を行うとともに、果樹栽培や養蚕など農業の付加価値向上に資する支援を行う。		アムハラ灌漑施設改修計画	有償	2018 年度 以前	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	118.72	ADBとの協調融資
			農地改革・地域開発分野の草の根技術協力	草の根技協								リンゴ栽培
			農業改革・地域開発分野の課題別研修	課題別研修他								
			農業セクター支援の為に高効率で経済的な渦巻ポンプ普及促進事業	民間提案型技協								
			園芸作物バリューチェーン強化事業準備調査	協準								国際農林水産業センター(JIRACS)実施
養蚕能力強化(蚕種育成)			個別専門家									

		その他											
教育	【現状と課題】 職業教育・教育環境については、①教育現場における新しい技術・情報、熟練した教員、質の高い教材の不足、②校舎や機材の老朽化、及び③専門的な技能を活かせる職場への就職が困難などの問題がある。また、中高等教育機関の拡大と教員の養成・再教育が必要とされている。					【開発課題への日本の対応方針】 公共の教育施設全体の老朽化、優秀な人材の流出、貧富の差、地域格差による教育の質の低下に対して、日本政府の「平和と成長のための学びの戦略」を踏まえつつ、教員の質の向上、環境整備など、教育環境と教育の質の向上に資する支援を行う。							
	協カプログラム名	協カプログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考	
					2018 年度 以前	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度			
				初中等教育施設支援分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力	草の根無償	■	■					0.15	
				高等教育機関分野の J I C A 海外協力隊派遣	J O C V	■	■	■					
		職業教育・教育環境改善プログラム	ボランティア活動などを通じた教員再教育、日本語教育などを支援する。また、老朽化した学校の施設・機材の更新のための支援を実施する。	初中等教育・社会教育分野の J I C A 海外協力隊派遣	J O C V	■	■	■					
			日本語教育分野の J I C A 海外協力隊派遣	J O C V	■	■	■						
			教育分野の課題別研修	課題別研修他	■	■	■						

地域の協力・発展に資する協力	【現状と課題】 複雑な国境線が交錯し、歴史的に多様な民族性や社会的相違を擁する中央アジア地域は、防災、環境保全、麻薬・越境犯罪やテロリズムへの対策にも直結する国境管理や貿易円滑化など、地域全体での取組を必要とする課題を抱えており、そうした課題の解決に向けては、地域レベルでの協力とともに、各国における能力構築や制度構築支援が必要である。とりわけ、防災や環境保全については、ウズベキスタンの専門家の世代間の知見の継承を確保し、キャパシティの維持・強化を図ることが求められている。			【開発課題への日本の対応方針】 左の諸課題は、ウズベキスタン一国のみならず、中央アジア地域全体にも直接影響を与える問題であるとの認識の下、「中央アジア+日本」対話の枠組みにおける地域協力の方向性も念頭に置きつつ、他の重点分野とも関係する横断的なテーマとして同課題に取り組む。防災・環境保全については、インフラの更新・整備を通じたエネルギー効率の向上、環境負荷の低減、技術者に対する技術向上を通じたキャパシティ・ビルディング、周辺国とのデータ交換促進などの支援を行う。国境管理・麻薬対策については、周辺国との更なる対策協力の促進に資することも念頭に、ウズベキスタンの国内関係当局の能力強化に取り組む。									
	協カプログラム名	協カプログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考	
					2018 年度 以前	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度			
防災・環境管理プログラム	自然災害及び環境破壊等の人的災害の双方を対象に、被害を最小限に抑えるための人材育成（行政能力及び技術の向上）、モニタリング体制など制度面の整備、施設補修などの実際の災害防止措置の実施促進のための支援を行う。また気候変動に係る支援も検討していく。	防災・環境管理分野の課題別研修	課題別研修他	■	■	■							
		災害レジリエンス強化	無償	■	■						1.25百万USD	日本世銀防災共同プログラム	
		途上国森林再生技術普及事業 (Project for disseminating techniques of forest restoration in developing countries)	農林水産省技協	■	■	■	■	■	■	■			
国境管理・麻薬対策プログラム	ウズベキスタンがアフガニスタン産麻薬の流通ルートになっている等の現状を踏まえ、捜査、検出、押収など一連の対策活動にかかるウズベキスタン側当局の能力強化を図るための制度構築支援を行う。	省庁間の機動的なチーム設置を通じたウズベキスタンにおけるアフガニスタン産麻薬取引防止計画	無償	■	■	■					2.63	国連薬物・犯罪事務所 (UNODC) 実施	